

# 新年 挨拶



国土交通省  
中部地方整備局長  
八鍬 隆

平成27年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日本道路建設業協会中部支部の皆様には、旧年中、中部地方整備局の事業の推進に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は自然災害の多い一年でしたが、長野県南木曾町の土石流災害では、砂防堰堤が整備されていたため、大量の土砂を食い止めることができ、改めて社会基盤の整備の重要性を認識させられました。

また、リニア中央新幹線の工事が2027年の開通を目指していよいよ始まり、中部圏の飛躍的な発展に向けて、地域の期待も大いに高まっているところです。

このような状況を踏まえ、中部地方整備局としましては、今年も、自然災害から地域の安全・安心を守るとともに、「ものづくり中部」のますますの発展を支えるため、道路等の社会基盤の整備に全力で取り組んでいく所存ですので、貴協会の皆様のなご一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに、今年の干支の「未(羊)」は、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされています。今年が、貴協会にとりまして明るく幸多き一年でありますことを心より祈念し、年頭のご挨拶といたします。

